

もくじ

- ・ オオカミがきた！

オオカミがきた！

げんさく
原作： ぐうわ
イソップ寓話

イラスト： かわの まほ

へんしゅう
編集： YellowBirdProject

3

むかしむかしの^{はな}お話しです。

とある^{ちい}小さな^{まち}町の^{ちか}近くに、^{ひつじか}羊飼いの^{しょうねん}少年が^す住んで
いました。

ある^ひ日の^{しょうねん}こと。少年は、^{のはら}野原の^ま真ん^{なか}中に
^{ねころ}寝転がって、^{そら}のんびりと空をながめていました。

「あ～あ、^{まいにちひつじ}毎日羊の^{せわ}世話ばかりで、もう^{いや}嫌に
なっちゃうよ。なに^{おもしろ}か面白いことないかな～・・・あ、
そうだ！」

^{しょうねん}少年は^とピョンと^あ飛び^{いそ}上がると、^{まち}急いで町に
^む向かって^{はし}走り^だ出しました。



5

そして、^{まち}町に^つ着いた^{しょうねん}少年は。

「オオカミだ、オオカミがきたぞ！

みんな^に逃げろー！！」

そうさけびながら、^{まちじゅう}町中^{はし}を^{まわ}走り回りました。

「ええ、オオカミだって！？^{はや}早く^に逃げないと！」

「きゃー、だれか^{たす}助けてー！！」

^{ひとびと}人々は、^な泣いたり、^{ころ}転んだり、ぶつかったりと、
^{おおさわ}もう大騒ぎ。

